お品書きの作成
－ぶら下げ＆タブの理解と活用－

**2024**年**10**月**24**日IT-ふたば会水島講座

見た目が綺麗に整った文章は､読み易いし､読んでいても疲れません。整った文章を作成する上で欠かせないのが、左・右インデントやタブ､及びぶら下げインデントを上手く使う事です。

今回は､その設定＆活用について実例を交えて紹介します。
この手順書はMS365で作成しています。

**＜前準備＞**

* デスクトップに保存している「20241017.docx」を開きます。
* ［**ファイル**］タブをクリック→［**名前を付けて保存**］→［**この**PC］→［**デスクトップ**］をクリックします。
* 表示された［**名前を付けて保存**］画面で､保存先は［**デスクトップ**］に、ファイル名は［**お品書き**］（お好みで）にして［保存］をクリックします。

**インデントの活用**

**＜演習１＞**

**下記の青字部分を下記の 手順１に基づき設定して下さい。**

**インデントとは､段落の左右の文字の書出し位置をずらしたりする機能で、いわゆる、字下げとも言われる機能です。Wordでは字下げインデントの他にも､いくつかのインデントの機能があります。**

**インデントには、左インデント（段落の左端の位置）､右インデント（段落の右端の位置）、字下げインデント（段落の一行目の開始位置）、ぶら下げインデント（段落の2行目以降の開始位置）の４種類があります。**

**手順１**

左インデント；５字、右インデント；５字を設定します。

* 1. 上記の２段落をドラッグ選択して､［**レイアウト**］タブ➊をクリックします。
	2. ［**段落**］グループの［**インデント**］項目**➋**の［**左；５字**］、［**右；５字**］にします。

**＜演習１の結果＞**

**インデントとは､段落の左右の文字の書き出し位置をずらしたりする機能で、いわゆる、字下げとも言われる機能です。 Wordでは字下げインデントの他にも､いくつかのインデントの機能があります。**

**インデントには左インデント（段落の左端の位置）､右インデント（段落の右端の位置）、字下げインデント（段落の一行目の開始位置）、ぶら下げインデント（段落の2行目以降の開始位置）の４種類があります。**

**タブの活用**

「**タブ**｣とは、文中にある文字列を**段落内の指定した位置に揃える機能**で､「Tab」キーを押すことで､タブ位置を設定します。

**＜手順２＞**

インデント；２字に設定、タブ位置は；１０字、左揃えに設定します。

* 1. 次頁の**６**段落をドラッグ選択して､［**レイアウト**］➊タブをクリック→［**段落**］グループの［**インデントの前；
	２字**］➋に指定します。
	2. ［**段落ダイアログ起動ボタン**］➌をクリックします。
	3. 展開された段落ダイアログの下部にある［**タブ設定**］➍をクリック→［**タブとリーダー**］ダイアログの［**タブ位置**］：**10**字➎を入力し､［**配置**］；🞊**左揃え**➏､［**リーダー**］ **；**🞊**なし**➐になっている事を確認して、［**設定**］➑をクリックして［**ＯＫ**］をクリックします。
	4. 「先付」の後をクリックして、「Tab」キーを押します。
	同様に「吸物」､「造り」､「揚物」､「お食事」、「お食事後」のそれぞれの後をクリックして、
	「Tab」キーを押します。
	5. 「白魚と・・・」の前をクリックして、「Shift」キーを押したままで「Enter」キーを押します。
	すると､「白魚と・・・」以降の文字列が右図の様に､次の行に移動します。
	6. 「白魚と・・・」の前がクリックされている事を確認して､「Tab」キーを押します。

**演習２**左記文章を上記の手順２に基づき設定して下さい。

会席料理お品書き

先付紅白なます ひすい豆腐 白魚と小松菜

吸物わらびのふかし

造り盛り合せ

揚物天ぷらの盛り合せ

お食事赤飯 味噌椀 香の物

お食事後季節の果物

**演習２の結果**

会席料理お品書き

先付 紅白なます ひすい豆腐
 白魚と小松菜

吸物 わらびのふかし

造り 盛り合せ

揚物 天ぷらの盛り合せ

お食事 赤飯 味噌椀 香の物

お食事後 季節の果物

**ぶら下げインデントの活用**

ぶら下げインデントとは
複数行からなる段落の２行目以降の文字の開始位置を右に字下げすることを言い､段落の１行目に見出し項目がある文章では、項目を目立たせるために２行目以降を字下げすることがあります。設定するときは、見出し項目と文章の間に空白を入れると見出しが目立ち、文章の先頭がちゃんと揃うのでレイアウト的にもきれいです。

|  |
| --- |
| **ぶら下げ位置の考え方**・・・段落の１行目の先頭文字位置から数えて、２行目以降の開始位置を何文字目から開始したいかを考慮して位置を決めます。 |

**＜手順３＞**

* 1. 下記の**２**段落を選択して、［**段落**］グループの［**ダイアログボックス起動ボタン**］をクリック
	します。
	2. 展開された段落ダイアログの［**インデントと行間隔**］タブの［**インデン**ト］項目の［**最初の行**］を［**ぶら下げ**］にして､［**幅**］；**８．５**字➊に指定して［**ＯＫ**］をクリックします。

**＜演習３＞**

下記文章を上記の手順３に基づき設定して下さい。

❖倉敷美観地区古くから物資の集積地として栄えた倉敷は、岡山観光には欠かせないスポットです。伝統的な日本建築が残る町並みを歩いていると、まるで江戸時代にタイムスリップしたような気分を味わうことができます。特に柳並木とコラボする川沿いの散策は、情緒豊かな旅の思い出を作ることができるでしょう。街の中にはお洒落なカフェも多く、名産のフルーツをふんだんに使ったパフェなどのスイーツ目当ての観光客も多く見かけます。

❖鷲羽山瀬戸内海国立公園内にある景勝地です。数か所ある展望台や山頂からは、岡山と香川をつなぐ瀬戸大橋や、四国、瀬戸内海の島々を眺めることができます。鷲羽山を訪れるなら、夕方の時間帯を狙うのが特におすすめ。夕日によってオレンジ色に輝く海を、船舶が波を立てながら進む美しさは日本の夕日百選に選出されたほどです。

**＜演習３の結果＞**

❖倉敷美観地区古くから物資の集積地として栄えた倉敷は、岡山観光には欠かせないスポットです。伝統的な日本建築が残る町並みを歩いていると、まるで江戸時代にタイムスリップしたような気分を味わうことができます。特に柳並木とコラボする川沿いの散策は、情緒豊かな旅の思い出を作ることができるでしょう。街の中にはお洒落なカフェも多く、名産のフルーツをふんだんに使ったパフェなどのスイーツ目当ての観光客も多く見かけます。

❖鷲羽山瀬戸内海国立公園内にある景勝地です。数か所ある展望台や山頂からは、岡山と香川をつなぐ瀬戸大橋や、四国、瀬戸内海の島々を眺めることができます。鷲羽山を訪れるなら、夕方の時間帯を狙うのが特におすすめ。夕日によってオレンジ色に輝く海を、船舶が波を立てながら進む美しさは日本の夕日百選に選出されたほどです。

**「ぶら下げインデント」＋「タブ」の活用**

演習３では、項目（**美観地区**）と項目説明文との間にスペース（）が使用されていました。
スペースなしで、間隔を設ける方法を紹介します。

**＜方法＞**スペース（　　）の代わりに、「Tab」キーを使います。

1. **スペース（**　　）部分を選択して､「Delete」キーを押して（）を削除します。
2. そこで､「Tab」キーを押します。

**＜演習４＞**

❖倉敷美観地区古くから物資の集積地として栄えた倉敷は、岡山観光には欠かせないスポットです。伝統的な日本建築が残る町並みを歩いていると、まるで江戸時代にタイムスリップしたような気分を味わうことができます。特に柳並木とコラボする川沿いの散策は、情緒豊かな旅の思い出を作ることができるでしょう。街の中にはお洒落なカフェも多く、名産のフルーツをふんだんに使ったパフェなどのスイーツ目当ての観光客も多く見かけます。

**＜演習４の結果＞**

❖倉敷美観地区古くから物資の集積地として栄えた倉敷は、岡山観光には欠かせないスポットです。伝統的な日本建築が残る町並みを歩いていると、まるで江戸時代にタイムスリップしたような気分を味わうことができます。特に柳並木とコラボする川沿いの散策は、情緒豊かな旅の思い出を作ることができるでしょう。街の中にはお洒落なカフェも多く、名産のフルーツをふんだんに使ったパフェなどのスイーツ目当ての観光客も多く見かけます。

※この方法だと､ぶら下げ位置を変えても項目説明文の１行目と２行目の書出し位置は同じになります。（実施例は講座当日に説明します）

**【文書の保存】**

* 1. [**ファイル**］タブをクリック→［**上書き保存**］をクリックします。

**インデントの１字とは？**

この段落はフォントサイズ；１２Ｐｔに設定されています。

この段落はフォントサイズ；１２Ｐｔで、３字の左インデントが設定されています。

この段落はフォントサイズ；1８pt、３字の左インデントが設定されています。

この段落はフォントサイズ；2４ptで、３字の左インデントが設定されています。

**∴フォントサイズに違いがあるのに､３字の幅は同じである。
インデントの１字は標準フォントの文字サイズ（字送り）である。**

**ぶら下げインデントの１字とは？**

この段落はフォントサイズ；１２Ｐｔで、５字のぶら下げインデントが設定されています。５字のぶら下げインデントが設定されています

この段落はフォントサイズ；2４ptで､５字の左インデントが設定されています。

Ｑ；下記の「こ」のサイズを１２Ｐｔに変更してください。

この段落はフォントサイズ；2４ptで､５字の左インデントが設定されています。

この段落はフォントサイズ；24ptで､５字の左インデントが設定されています。

**∴ぶら下げインデントの１字は段落の先頭の文字サイズで決まる。**

**タブの１字とは？**

この段落は フォントサイズ；１２Ｐｔで、1１字のタブが設定されています。

この段落は フォントサイズ；1８pt、1１字のタブが設定さ れています。

この段落は フォントサイズ；2４ptで、1１字のタ ブが設定されています。

**∴タブの１字は標準フォントの文字サイズ（字送り）である。**